

市民憲章

さくら市は、緑濃く水清らかで、歴史と文化のいきつくまちです。

私たちは、この故郷(ふるさと)を守り、さらに発展させ、未来に伝えるため、ここに市民憲章を定めます。

- 一、自然を愛し緑豊かなまちをつくります
- 一、互いに助け合い、思いやりの輪を広げます
- 一、歴史を大切にし、文化の薫るまちをつくります
- 一、スポーツを愛し、健やかな心と体を育みます
- 一、働くよろこびを持ち、活気あふれるまちをつくります

市の花・木 さくら 市の鳥 せせり

さくら



新しいリーダーたちの活躍に期待しています

8月4日(土)～5日(日)の2日間、市子ども会リーダー研修会(市子ども会連合会主催)が、なす高原自然の家で開催され、小学4年生から6年生までの29名が参加しました。

茶臼岳登山やキャンプファイヤー、チャレンジランキングなどの活動を通して、自分から率先して物事に取り組むことや友だちと協力し合うことの大切さを学んだ様子で、研修会が終了した後の子どもたちの顔つきは、少し凛々しくなったように見えました。

また、子どもたちが楽しく、安全に活動できるように協力してくれた、さくらリーダースクラブの皆さん、子ども会シニアリーダーの皆さんもお疲れさまでした。

No.59 目次

■国際交流事業(海外派遣)について	2
■保育園新規入園のご案内	4
■さくら市福祉まつりについてのお知らせ	6
■さくら市健康まつりについてのお知らせ	7
■さくらNEWS	8
■くらしのNEWS	10
■図書館だより・地域の宝発見の旅	15
■郷土史編さん係(喜連川町史)便り	16
■体育協会の加盟団体を紹介します	17
■保健師の健康づくりコーナー	18
■環境課からのお知らせ・入札結果・寄贈	19
■文化財めぐり・さくら市ミュージアム	20

さくら市立中学校国際交流事業実施委員会からのお知らせ

今後のさくら市立中学校国際交流事業 (中学校海外派遣)について

3. 新たな中学校海外派遣事業の詳細

(1) コース・内容の概略

さくら市として次のA・Bの2コースを実施します。

A 2年生 アメリカ派遣

- 派遣生：中学校2年生 18名
(現在より2名増)
(学校ごとの目安：氏家中10名、喜連川中8名)
- 実施時期：1月中旬
- 派遣先：アメリカ(ニューヨーク、ロサンゼルス)
- 派遣期間：9日間予定

現在の喜連川中海外派遣の内容がベース

現在の氏家中海外派遣の内容がベース

B 3年生 オーストラリア派遣

- 派遣生：中学校3年生 20名
(学校ごとの目安：氏家中12名、喜連川中8名)
- 実施時期：8月中旬
- 派遣先：オーストラリア(ブリスベン郊外)
- 派遣期間：10日間予定

(2) 募集

毎年A・Bコースを募集します。

(3) 選考・派遣人数・学校別の参加割合

- ・これまで同様、選考会(作文、面接(日本語・英語)等)を実施し、派遣にふさわしい生徒を選考します。
- ・派遣人数は、上記を予定しています。
- ・当分の間、氏家中中学校生徒と喜連川中学校生徒の比率は、原則上記のとおりとします。なお、その年度の生徒数および希望者数や選考状況で、多数の増減の可能性のあることをご了承ください。

(4) A、Bコースへの参加

- ・2年生でAコース(アメリカ派遣)に派遣された生徒は、翌年に3年生でBコース(オーストラリア派遣)に応募することはできません。
- ・2年生でAコースに応募して、選考に漏れた場合は、翌年に3年生でBコースに応募することができます。

(5) 新たな方式での実施時期

平成20年度冬(平成21年1月)実施の2年生アメリカ派遣から、この新たな方式で実施します。(現在の中学1年生が対象となります)

海外派遣事業は、交流先の現地校の事情等により、派遣先や期間、人数等の変更も予想されます。どうぞご了承ください。

(6) 事業に係る費用の本人負担額

現在同様、両コースとも15万円を予定しています。



喜連川中学校海外派遣の様子(平成18年度)

☆問い合わせ☆

さくら市立中学校国際交流事業実施委員会
事務局(学校教育課内)

☎686-6620

日頃より、本市の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

現在、さくら市立中学校国際交流事業実施委員会では、さくら市国際交流協会の協力を得ながら、市立中学校(氏家中中学校、喜連川中学校)に在籍する生徒を対象に、海外派遣事業を実施しています。

この事業は、外国の文化・歴史・生活に触れ、体験的な学習を行いながら、進んで学ぶ意欲や実践力を養うこと、また語学力を高め、国際感覚を身につけ、地域社会の発展に携わる人材を育成することを目的としています。

現在、合併前の氏家町、喜連川町それぞれが行っていた海外派遣事業を受け継いで実施していますが、さくら市となり3年目を迎え、事業の見直しを図り、次のように変更させていただくことをお知らせします。

この事業について、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

1. 見直しを図った理由・経緯

現在の中学校海外派遣事業については次のa・bのとおりです。

a 喜連川中2年生 アメリカ派遣

- 派遣生：喜連川中学校2年生 16名
- 実施時期：1月中旬
- 派遣先：アメリカ
(ニューヨーク、ロサンゼルス)
- 派遣期間：9日間

b 氏家中3年生 オーストラリア派遣

- 派遣生：氏家中中学校3年生 20名
- 実施時期：8月中旬
- 派遣先：オーストラリア
(ブリスベン郊外)
- 派遣期間：10日間

どちらのプランもそれぞれに特徴があり、良さがあると考えます。そこで、合併した利点を生かし、氏家中中学校、喜連川中学校の生徒が両方の派遣に参加できる工夫はないだろうかと思案委員会でも考えました。その結果、氏家中中学校、喜連川中学校の合同による新たな派遣方法をとることとなりました。

2. 新たな海外派遣方式で期待できること

(1) 派遣機会の拡大

部活動等の各種大会により、派遣応募を諦めなくてはならない生徒や、互いの中学校の海外派遣先に行きたいという生徒に、派遣の機会が与えられることとなります。

(2) 中学校の垣根を越えた派遣

この事業では、派遣期間中だけでなく、派遣前後にも派遣生徒が集まり研修を積み重ねます。両校の中学生同士が交流を図り、同じさくら市の中学生として切磋琢磨し、学校をこえた友情・協力性を育むことが期待できます。また、互いの生徒の良さを取り入れて、効果的な研修が実施できます。2年生でのアメリカ、3年生でのオーストラリアでの体験を通し、さくら市としての人づくりに寄与できると考えます。

(3) これまでの派遣の特徴・良しの継続

これまで実施してきたアメリカ派遣、オーストラリア派遣ともそれぞれの特徴と良さ(アメリカ派遣：社会・経済の中心地ニューヨーク訪問とロサンゼルスでのホームステイ、オーストラリア派遣：ブリスベン郊外での充実したホームステイ・学校体験プログラム)を継続して活かすことができます。



氏家中中学校海外派遣の様子(平成18年度)

保育園について Q&A

いよいよ平成20年4月からの保育園入園児童の募集が始まります。ところで、保育園について皆さんよくご存じでしょうか？今回、保育園のことを詳しくお知らせします。

Q. 保育園と幼稚園ってどこが違うの？

A. 幼稚園は3歳（※）から小学校入学前までのお子さんが対象で、お子さんの世話をする人がいる場合でも入園することができます。一方、保育園は、両親が働いている、病気である、など家庭内での保育ができない状態であることが入園の条件です。

※幼稚園によっては、2歳児の預かりをしているところもあります。詳しくは各幼稚園へお問い合わせください。

Q. 保育園に入園できるのはどういう家庭なのでしょう？

A. 保育園は、家庭内でお子さんの保育ができない場合に保護者に代わって、お子さんを預かり保育することを目的とした児童福祉施設です。子どもの保護者（祖父母等と一緒に住んでいる家庭の場合は、その全員）が次に示した①から⑥のいずれかに該当した場合に認められます。

- ①昼間、自宅外で仕事をする方（会社勤務など）
- ②昼間、自宅内で日常の家事以外の仕事をする方（自営業など）
- ③妊娠中または産後間もない方
- ④病気、けが、精神や身体に障害がある方
- ⑤同居の親族を常時介護している方
- ⑥災害に遭い、その復旧にあたっている方

ですので、「友達と遊ばせたいから」とか「小学校に入学する準備のため」といった理由だけでは保育園に入園することはできません。

Q. 求職中でも入園はできますか？

A. できます。ただし、入園後1か月以内に仕事に就くことが条件となります。

Q. 入園料・保育料はどうなっているの？

A. 入園料はありません。保育料は市で定めた基準（下表のとおり）をもとに、その家庭の所得と対象児の年齢によって決まります。市立・私立で差はありません。2人目以降には半額や一割、第3子以降で3歳未満は免除等の軽減措置があります。

Q. どの保育園に入れるのでしょうか？

A. 小学校のような居住地区による通園区域の制限はありません。定員や入園の要件さえ満たせばどの保育園でも希望することができますので、申し込みの際に第1希望から第3希望まで記入してください。申込受付後、家庭や仕事の状況で優先順位を決めていきますが、各保育園には定員がありますので、希望者が多数の保育園の場合、優先順位によってはその保育園に入園できない場合があります。

★さくら市保育園保育料徴収金基準額表(月額)★

単位：円

階層	定義	0歳児	1～2歳児	3歳児	4歳以上	
A	生活保護世帯	0	0	0	0	
B	所得税非課税世帯	6,000	5,000	4,000	3,000	
C						市民税 非課税
D1	所得税課税世帯	36,000円未満	20,000	17,000	14,000	12,000
D2		72,000円未満	27,000	23,000	19,000	15,000
D3		126,000円未満	33,000	27,000	25,000	23,000
D4		180,000円未満	37,000	30,000	27,000	24,000
D5		320,000円未満	47,000	38,000	28,500	26,000
D6		459,000円未満	49,000	45,000	30,000	27,000
D7		459,000円以上	52,000	49,000	31,000	28,000

※平成20年度の保育料徴収金については改定になる予定です。

平成20年度 保育園新規入園のご案内

平成20年4月から保育園への新規入園を希望される方の申し込みを次のとおり受付します。

受付日	受付時間	受付会場
10月15日(月)	午前10時～午後7時	さくら市役所第2庁舎2階 第1・2会議室
10月16日(火)	午前10時～午後7時	
10月17日(水)	午前9時～午後4時	
10月18日(木)	午前10時～午後7時	喜連川支所市民福祉課
10月19日(金)	午前10時～午後7時	

〈入園手続き〉

申込書類は、市役所児童課および喜連川支所市民福祉課で配布します。また、市ホームページのトップページにある「申請書ダウンロード」から申込書類をダウンロードすることもできますのでご利用ください。事前に申込書類を記入いただき、当日は審査・受付をします。入園の承諾・不承諾、入園保育園等の連絡は後日いたします。

※受付日時、受付場所によって優先順位が変わることはありません。家庭および仕事の状況等を総合的に判断し、保育の必要度に応じて優先順位を決めていきます。なお、希望者が多数の場合は、希望保育園に入園できないことがあります。

〈対象児童〉

- ◇児童の両親等が働いている場合。
- ◇家庭内に長期にわたる病人や障害のある方がいるため、児童の親が常にその介護をしなければならない場合。
- ◇その他家庭内で保育ができない場合。

※児童の両親、あるいは祖父母等が家庭内で児童の保育をできる場合は、入園の対象から除かれます。

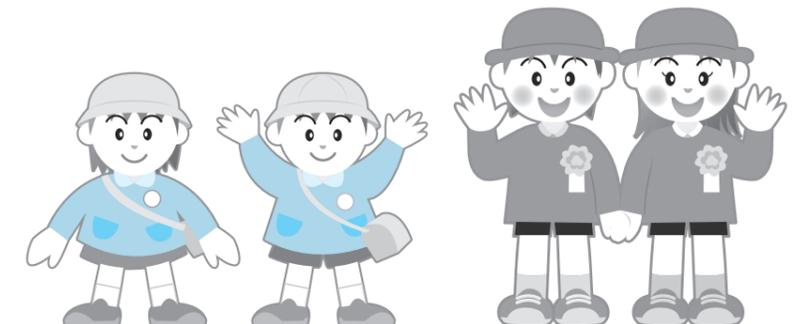
〈保育園〉

下表のとおりです。

保育園名	定員	場所	募集児童	開園時間(延長含む)	電話番号
公立	ふれあい	80名 氏家	2歳～就学前	午前7時15分～午後7時30分	☎682-8837
	あおぞら	220名 草川	6か月～就学前	午前7時15分～午後7時30分	☎681-1336
	たいよう	130名 松山	6か月～就学前	午前7時15分～午後7時30分	☎681-1331
	わくわく	120名 喜連川	6か月～就学前	午前7時15分～午後7時30分	☎686-2142
	ほほえみ	45名 下河戸	1歳6か月～就学前	午前7時15分～午後7時30分	☎686-3091
私立	さくら	45名 上野	2か月～2歳	午前7時～午後7時30分	☎682-3858
	アップル氏家	90名 蒲須坂 60名 氏家	3か月～就学前 6か月～就学前	午前7時～午後7時 午前7時～午後7時30分	☎682-9957 ☎682-2402

〈問い合わせ〉

児童課
☎681-1125
喜連川支所市民福祉課
☎686-6611



第2回さくら市福祉まつりを開催します

さくら市福祉まつり実行委員会では、市民の皆さんに楽しんでいただきながら、福祉について考える場として、市民の手づくりによる福祉まつりを開催します。小さいお子さんから高齢の方々まで楽しめる様々な催しを行います。詳しくは、後日「さくら市福祉まつり」のチラシでお知らせします。

日時 10月7日(日) 午前9時30分～午後2時
場所 氏家体育館・氏家公民館・氏家体育館前駐車場
主催 さくら市福祉まつり実行委員会

昨年の福祉まつりの様子です



(高齢者と児童のほほえましいふれあい)



(おいしい焼きそばはいかがですか)

当日は、福祉バザーやおいしい模擬店、金魚すくい、風船つり、空クジなしの抽選会、福祉体験などお楽しみがいっぱい！皆さんのお越しをお待ちしています。

☆「福祉バザー」の物品提供についてのお願い

福祉まつりにおいて市第1・2地区民生児童委員協議会が中心となり「福祉バザー」コーナーを開催します。そこで、市民の皆さまからの物品提供のご協力をお願いします。

●提供いただきたい品物

提供していただける品物ならばどんなものでも結構です。ただし、未使用のものに限らせていただきます。

●お預かり方法

①10月5日(金)までにお近くの民生児童委員宅もしくは、社会福祉協議会事務局(喜連川社会福祉センター・氏家福祉センター)へお持ちください。

②開催日前日10月6日(土)の午前9時～正午に氏家体育館格技場へ直接お持ちください。

●販売益金は、福祉まつり実行委員会を通して社会福祉協議会に寄付します。

《問い合わせ》 さくら市福祉まつり実行委員会(社会福祉協議会氏家支部) ☎682-2217

☆福祉まつり当日行われる「はいはい、よちよち、三輪車競走」の参加者を募集しています！

●はいはい競走(直線5mをはいはいしてゴールします)

対象：はいはいができる1歳児までの乳児50名

●よちよち競走(直線7mを歩いてゴールします)

対象：一人でよちよち歩きのできる2歳児までの幼児50名

●三輪車競走(直線10mを三輪車をこいでゴールします)

対象：一人で三輪車に乗れる3歳までの幼児50名

参加希望の方は、9月20日(木)までに、参加者の氏名、開催当日の年齢、保護者の住所、氏名、連絡先をお知らせください。

申込先：さくら市福祉まつり実行委員会事務局

社会福祉協議会本部 ☎686-2670

社会福祉協議会氏家支部 ☎682-2217

第2回さくら市健康まつり

市民の皆さんの生活習慣病などの予防および健康の増進を図るため、10月7日(日)に氏家保健センターと氏家公民館で「健康まつり」を開催します。

メニューは、若年層の健康への関心を深めるための20歳代の健診、おとこの健康料理教室、健康グッズ体験コーナー、簡単な体力測定コーナー、食生活改善のためのみそ汁塩分測定、介護コーナー、国保コーナー、ボランティアによる本市医師団先生方の生活習慣病などの健康相談・禁煙教室、ボランティアによる本市歯科医師会先生方の歯周病菌検査や歯の健康相談などが開催されます。

●20歳代の基本健康診査体験 ※要事前申込(先着60名)

会場	受付時間：午前9時～10時	対象人数
氏家保健センター 集団指導室	基本健康診査の実施 対象者：20歳～29歳(昭和62年4月1日～昭和53年4月2日生) 負担金：500円(軽食付き)	60人

●さくら市医師団による健康相談・禁煙コーナー ※健康相談は要事前申込(先着30名)

会場	午前の部：10時～11時30分	対象人数	午後の部：1時～2時30分	対象人数
氏家公民館 2階研修室	健康相談(生活習慣病)	16人	健康相談(生活習慣病)	14人
	禁煙コーナー、展示等	多数	禁煙コーナー、展示等	多数

☆健康相談では、糖尿病や高血圧などの生活習慣病について2名の医師が相談を受けます。相談時間が決まっていますので、事前に予約された方は優先的に相談に応じられます。なお、健康相談は医師の診察ではありません。

☆禁煙コーナーでは、タバコの害を知ってもらうための展示等が行われます。

●さくら市歯科医師会による歯周病菌検査・歯の健康相談 ※歯周病菌検査は要事前申込(先着22名)

会場	午前の部：10時～11時30分	対象人数	午後の部：1時～2時30分	対象人数
氏家公民館 2階研修室	歯周病菌検査	12人	歯周病菌検査	10人
	歯の健康相談	多数	歯の健康相談	多数

☆成人の方を対象に歯科医師による歯周病菌検査を行います。事前に参加者(定員22名)を募集しますのでお申し込みください。

☆歯の健康相談は、お子さまの歯についての相談からお年寄りの方の歯の相談まで行いますので、お気軽にお越しください。

●おとこの健康料理教室(氏家公民館調理室 午前10時30分～午後0時30分) ※要事前申込(先着20名)

☆バランスのとれた料理の調理実習です。事前に参加者(定員20名)を募集しますのでお申し込みください。

●健康グッズ体験コーナー(氏家公民館ホール 午前10時～午後2時)

☆バランスボール、ロデオボーイ等の健康グッズの体験コーナーです。簡単な体力測定も行っていますので自由にご参加ください。

●介護コーナー(氏家公民館2階研修室 午前10時～午後2時30分)

☆相談コーナー
☆パンフレット等の配布

●国保コーナー(氏家公民館2階研修室 午前10時～午後2時30分)

☆自己健康測定器による結果表の打ち出し
☆加速度脈波計による指先の末梢血管の血流測定および血液循環の判定
☆パンフレット等の配布



●食生活改善コーナー(氏家公民館 午前10時～正午)

さくら市食生活改善推進団体連絡協議会会員が、無料で減塩測定紙を使用してみそ汁の塩分を測定しますので、ご家庭のみそ汁(50cc程度、先着50人分)を、ご持参してください。

すべての申し込み・問い合わせは・・・氏家保健センター ☎682-2589
(申し込みは、9月28日(金)までをお願いします)

8/15 さくら市きつれがわサマーフェスティバル&花火大会2007が開催されました

さくら市きつれがわサマーフェスティバル&花火大会2007が荒川水辺公園(ジョイフルブルーパーク)で行われました。

当日は、とても暑い日でしたが、喜連川小・喜連川中の吹奏楽部の演奏、大抽選会、マウスタジオによるフラダンス、舞TAKANEによるよさこい演舞、素人カラオケ大会、広尾光司弾き語り、海咲よう子歌謡ショー、喜連川公方太鼓などがにぎやかに行われました。午後8時からは約3,500発の美しい花火が打ち上がり、真夏の夜空を彩りました。



8/10 道の日イベントが行われました

身近な存在でありながら、それゆえに重要度が見過ごされがちな道路に関心を持っていただくため、国土交通省は8月を「道路ふれあい月間」8月10日を「道の日」と制定しました。この日、道の日イベントが道の駅きつれがわで行われました。マロニエメイツを1日所長に迎え、地域PRのパネル展示や輪投げ大会、アンケートなどを行いました。とても暑い日でしたが、道の駅きつれがわを訪れた方々は、楽しみながら道への理解を深めました。



7/31 婦人会の方々がボランティアを行いました

市地域婦人会(代表・森村節子氏)の皆さんが、市立図書館の蔵書清掃を行いました。7月31日(火)は氏家図書館で、8月27日(月)は喜連川図書館で、約2時間、書架の清掃と、蔵書1冊1冊を丁寧に水拭きしていただきました。両日とも、図書館の館内清掃日を利用してしました。普段は、図書館職員によって整理されていますが、図書館とも、かなりの蔵書数があるため、なかなか手が回りきらない箇所があります。婦人会の皆さんのおかげできれいになりました。大変ありがとうございました。



5/24 喜連川温泉協議会が映画撮影に協力

映画やテレビなどのメディアを通じて、地域をアピールするとともに、イメージアップや活性化につなげるため積極的に撮影を誘致する「フィルムコミッション」という事業があります。さくら市もロケの候補地として栃木県フィルムコミッションに登録しており、実際に映画等の舞台となつて撮影が行われています。

喜連川温泉協議会(会長・手塚実氏)は、来年公開の映画(「山のあなた」徳市の恋)の撮影地に協力、施設の休日を利用して実際の撮影が行われました。映像自体はわずかな時間ですが、劇中では重要なシーンの一つになるそうです。これからは様々な舞台にさくら市が選ばれると素晴らしいですね。



さくらNEWS

市内の皆さんの身近な話題を掲載していくコーナーです!



隣のページで、8月15日に行われた「きつれがわサマーフェスティバル&花火大会2007」について紹介していますが、この写真は、スカイタワーから撮影しました。スカイタワーは毎年、花火大会の日は、花火終了まで延長されます。目線と同じ高さで打ち上がる花火は迫力満点です。窓越しの花火となりますが、喜連川の夜景と花火を一度に見ることが出来る隠れた(?)スポットとなっています。

8/7 さくら市の中学生が奮闘!マイ・チャレンジによる職場体験

8月初旬、市内中学校(氏家中・喜連川中)の2年生を対象に、「中学生マイ・チャレンジ事業」が行われました。この事業は、中学生が学校を離れて企業などに出向き、職場体験を行うものです。

どの生徒も最初は緊張していましたが、徐々に慣れてきて、一生懸命に取り組んでいました。中学生たちは「働く人はすごい。大変さがよくわかりました」と話してくれました。

ご協力いただいた事業所、施設の皆さま、色々なことを教えていただき、生徒たちも充実した活動ができたようです。大変ありがとうございました。



市建設課職員との測量作業



喜連川消防署での救助訓練の様子



喜連川図書館での貸出作業

お知らせ

国民健康保険証が更新になります

現在交付してある国民健康保険証の有効期限が9月末日で切れるため、10月1日より新しい保険証に更新されます。

更新は郵送での交付となります。間違いない交付されるよう「配達記録郵便」により受領を確認しながら直接手渡し配達となるため日数がかかりますが、10月1日までに配達されます。

なお、不在等で受け取ることができなかった場合は、郵便局からの不在通知書等を確認のうえ、郵便局での保管期間であれば宇都宮東郵便局コールセンター(☎635-3521)へ、期間経過後は、氏家地区の方はさくら市市民課保険年金係へ、喜連川地区の方は喜連川支所市民福祉課保険係へお問い合わせください。

問 市民課 ☎681-1115
喜連川支所市民福祉課 ☎686-6611



さくら市マラソン大会共催「さくら市もぎたて市」を開催します

昨年引き続き、農産物生産者と消費者がふれあえるイベント「さくら市もぎたて市」をさくら市マラソン大会と同時に開催します。ご家族、お友達お誘いあわせのうえどうぞお越しください。

日時 10月14日(日)午前8時30分～午後1時
場所 氏家中学校校庭 特設会場内
催し物
○チャリティーコーナー(家庭用緑化苗木の配布)
○農産物等直売コーナー(もぎたて野菜、果実、切り花、加工品(味噌、饅頭、漬物等)等)
○無料配布コーナー
○遊戯コーナー

※催し物の内容については、都合により変更になる場合もありますので、ご了承ください。
☆さくら市もぎたて市の出店者を募集します!
募集テナント 農産物等直売所
販売品 米・野菜・果物・花・農産物加工品ほか(保健所等関係機関の許可要)
募集店舗数 6店舗(先着順)
受付期間 10月5日(金)まで
(土・日・祝日は除きます)

「青年リーダー養成研修会」を開催します

「明るい選挙推進運動」の核となる青年リーダーの養成を目的とした研修会です。県内の同年代の皆さんと政治のこと、選挙のことを語り合いながら友好を深めてみてはいかがでしょうか。

日時 10月20日(土)午前10時30分～午後4時50分
場所 栃木県総合教育センター参加資格 県内に在住・在勤・在学するおむね20歳代の方
受講料 無料
定員 先着40名程度
申込期限 10月9日(火)
問 市選挙管理委員会(総務課内) ☎681-1111

シナダレスズメガヤ抜き取り作業にご協力をお願いします

鬼怒川河川敷に繁茂している外来植物を抜き取ります。

日時 9月23日(日)午前9時45分～正午
集合 東京大学カワラノギク実験サイト(氏家病院西側鬼怒川河川敷)
問 うじいえ自然に親しむ会 加藤 ☎682-5378

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

「いじめ」、「いやがらせ」、「強制強要」、「暴行・虐待」等様々な子どもの人権問題をめぐる相談に応じます。

日時 9月17日(月)～23日(日)午前8時30分～午後7時(土・日は午前10時～午後5時)
「子どもの人権110番」全国共通番号 ☎0120-1007-110

ヒューマンフェスタとちぎ2007を開催します

日時 9月29日(土)正午～午後4時30分・9月30日(日)午前10時～午後4時
会場 マロニエプラザ
内容
○9月29日:宇梶剛士トークショー・ASIMOLライブ・サイコとやさしい仲間たちコンサートなど
○9月30日:小森美登里講演会・井上あずみハートフルコンサート・映画上映「博士の愛した数式」それいけ!アンパンマンショーなど
問 県人権施策推進課 ☎623-3027

「とうみぎ観音縁日」のお知らせ

日時 9月22日(土)午前9時～午後2時
場所 喜連川龍光寺参道
内容 「とうみぎ」販売・尊氏公坐像ご開帳・開運お宝銭プレゼントなど
※スリーバードマーケットも同時開催します!
問 喜連川21商業まちづくり委員会(喜連川商工会内) ☎686-2122

動物ふれあいしつけ教室を開催します

犬、猫の正しい飼育方・しつけ方を学んでみませんか。ぜひ、ご家族などでお出かけください。
日時 9月30日(日)午前9時30分～正午
※小雨決行(雨天の場合、催し物は中止になることがあります)
場所 矢板市長峰公園(芝生広場)

「しおや地産地消まつり」を開催します

「しおやの花野果まるごとフェア」をテーマに、塩谷地域の農産物を一堂に集めたイベント「しおや地産地消まつり」が開催されます。塩谷の「花」野菜「果物」を味わいに、ぜひお越しください。

日時 10月6日(土)午前10時～午後3時
場所 ベイシア矢板店 駐車場
内容
○野菜を使ったお菓子の紹介、試食。
○フラワーアレンジメント、しめ縄、バター作りなどの体験教室。
○新鮮な地元農産物や加工品販売、そしてそれらをたっぷり使った「しおや鍋」も販売。
○その他にも、風の高原鉄道みはらし線「花野果GO」や塩谷管内産そばなど楽しいイベントがいっぱいあります。

問 塩谷農業振興事務所 ☎287-4311
287-4312
JAしおや営農部 ☎681-7554

『働く未来を考える』

平成19年10月1日現在で就業構造基本調査を実施します

調査の対象となった世帯には、統計調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

総務省・栃木県・さくら市

問い合わせ さくら市企画課 ☎681-1113
就業構造基本調査に関する情報
(総務省ホームページ) <http://www.stat.go.jp>



スポーツ振興審議会委員を紹介します



佐藤 敏雄



知公 千寿



小野 幸雄



小嶋 操



会長 手塚 賢二



五江 賢一



手塚 芳徳



石井 三雄



副会長 大野 亮一

市では、生涯体育・スポーツの振興を推進していく上で様々な分野で活躍されている9名の方を、スポーツ振興審議会委員として任命しました。今後2年間、スポーツに関する施設整備や指導者・団体の育成そして事業の実施等調査審議していただきます。

障害者を雇用する事業主の皆さまへ

障害者を3人以上雇用する事業所を対象に、「障害者職業生活相談員」の資格認定講習を実施します。

全課程を受講した方には、独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構の理事長から「終了証書」が交付されます。

なお、受講料、テキストは無料です。

場所 コンセーレ アイリス
ホール (宇都宮市)
申込期限 9月28日(金)
会 社団法人栃木県雇用開発協
会 ☎621-2853
☆試験
日時 11月16日(金)午前10時
正午
場所 栃木県総合文化センター
☆どちらも
申込期間 9月21日(金)～28日
(金)(消印有効)
申込用紙について (栃木建設
総合技術センターおよびさくら
市下水道課にあります。)

☆試験
日時 11月16日(金)午前10時
正午
場所 栃木県総合文化センター
☆どちらも
申込期間 9月21日(金)～28日
(金)(消印有効)
申込用紙について (栃木建設
総合技術センターおよびさくら
市下水道課にあります。)

有害鳥獣(イノシシ)の捕獲を行っています

現在、狭間田、鍛冶ヶ沢地区においてイノシシの生息が確認され、周辺地域の田畑を荒らす被害が発生しています。市ではこうした被害の拡大および事故を未然に防止するため、猟友会に依頼をしてこれら有害鳥獣の捕獲を行っています。発砲による捕獲のため事故防止には万全を期して行っていますが、地域住民の皆さんも趣旨をご理解のうえ、危険防止にご協力くださいますようお願いいたします。また、イノシシを目撃した場合には近寄らず、農政課まで情報をご提供くださいますようお願いいたします。実施日程等は次のとおりです。

- 実施期間 11月14日(水)まで
- 実施区域 狭間田、鍛冶ヶ沢、葛城、早乙女各地区の一部
- 問い合わせ 農政課 ☎681-1117



募集

市児童館および学童保育施設整備計画検討委員を募集します

市では、平成18年4月に策定した児童館および学童保育施設整備計画に基づき、上松山児童センター(仮称)を現在整備中です。平成21年度には喜連川児童センター(仮称)を、平成23年度には氏家児童センター(仮称)の建設を予定しています。

つきましては、今後の児童館の建設および運営についてご意見をいただくため、公募による委員を次のとおり募集します。なお、報酬等はありませんので、あらかじめご了承ください。

募集人数 3名以内

任期 2年

応募資格 市内在住の方

応募方法 児童館および喜連川支所市民福祉課に置いてある応募用紙(市ホームページからもダウンロードできます)に記入して、児童館に提出してください。

応募期限 9月28日(金)

審査方法 書類選考(審査結果は応募された方全員にお知らせします)

問 児童館 ☎681-1125

第25回さくら市ソフトテニス大会の参加者を募集します

日時 10月7日(日)午前8時30分開会式

※雨天中止(午前6時30分決定)

会場 氏家中学校テニスコート

参加資格 市内在住・在勤・在学の方

種目

①高校生以上一般男子A

②高校生以上一般女子A

③高校生以上一般B(60歳以上のペア・初心者)

※すべてダブルス戦です。また、男女混合ペアの場合には、一般男子扱いになります。

参加料 1組 1,000円(大会当日の受付時に納めてください)

申込方法 9月28日(金)までに、所定の申込書にてお申し込みください。申込書は氏家・喜連川両体育館にあります。申し込みはFAXでも可能です。

問 氏家体育館 ☎682-1888

8 FAX 682-1754 喜連川体育館 ☎686-1662

2 FAX 686-1662

1 FAX 686-1662

日本語スピーチ大会発表者を募集します

日本語教室や様々な異文化体験など、草の根の国際交流を進めている『さくら国際フレンドシップクラブ』では、『第9回日本語スピーチ大会』の発表者を募集しています。

これはコンテストではありません。外国人の日本語学習を奨励したり、さくら市での生活体験、感想、意見等を発表し合い、異文化や自文化理解を深め合いながら多文化共生について考える意見発表会です。この機会にぜひチャレンジしてみませんか。

日時 11月25日(日)午後1時30分開会式

会場 氏家公民館ホール

参加費 大会の趣旨に添うものであれば、大会費は問いません。

募集人数 海外出身者5名。性別・年齢は問いません。

※発表者は記念品等を贈呈します。

参加方法 日本語による5分以内の発表です。スピーチ原稿を添えてお申し込みください。なお、原稿の著作権は、主催者側に帰属させていただきます。

応募締切 10月15日(月)

問 国際交流センター ☎682-1775

クラブ ☎682-1775

1 ☎682-1775

1 ☎682-1775

1 ☎682-1775

1 ☎682-1775

1 ☎682-1775

1 ☎682-1775

1 ☎682-1775

1 ☎682-1775

1 ☎682-1775

1 ☎682-1775

1 ☎682-1775

1 ☎682-1775

1 ☎682-1775

消火器の訪問販売にご注意ください

最近、公的機関の名を語った手口の消火器の訪問販売が増えています。『行政区で来ました。防災訓練で使用する消火器の購入にご協力ください。』『消防署の方から来ました。』『法律で設置が義務付けられた。』



などと言葉たくみに、消火器を販売しようとしています。

しかし、

- …防災訓練で各家庭の消火器を使用することはありません。
- …地元消防団員は消火器の点検・あっせんを行いますが、消防署員が消火器の販売をすることはありません。
- …家庭での消火器設置義務は法律にはありません。

～ 公的機関の名を語って訪ねてきたら、必ず身分を確認してください!～

☆ポイント☆

被害に遭わないためには、必要のないものはきっぱり断ることで。契約の申し込みや締結をしてしまっても、一定期間内は消費者が無条件で申し込みの撤回または契約の解除ができる『クーリング・オフ制度』があります。おかしいな?不安だな?と思ったら消費生活センター(☎681-2575)までどうぞご相談ください。

ご注意ください!!

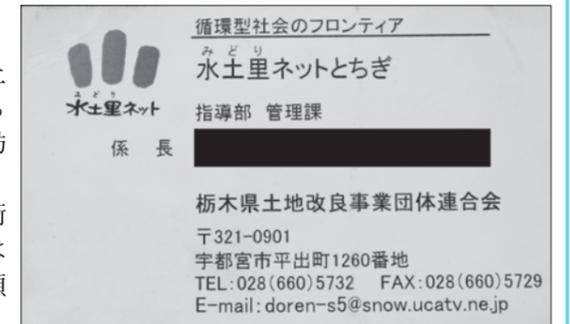
8月下旬から9月上旬にかけてさくら市内で栃木県土地改良事業団体連合会の職員を名乗ったり、市役所から依頼されている等の手口による合併処理浄化槽設置の訪問販売が発生しました。

栃木県土地改良事業団体連合会は土地改良事業の技術援助を行っている団体であり個別訪問するような業務は行っておりませんのでご注意ください。

なお、不審な訪問等があった場合や合併処理浄化槽のことで相談がある場合は、下記までお問い合わせください。

合併浄化槽の設置・補助金に関する相談	下水道課業務係	☎681-1118
土地改良事業団体連合会に関する相談	農政課農村整備係	☎681-1117
防犯に関する相談	総務課交通消防係	☎681-1111
架空請求・契約に係るトラブル等に関する相談	消費生活センター(商工観光課内)	☎681-2575
栃木県土地改良事業団体連合会総務課		☎660-5701

不正に使用された名刺



**高齢者の雇用就業のための
講習会の受講生を募集します**

☆子育て支援

日時 10月10日(水)～16日(火)

午前10時～午後3時

場所 氏家図書館

対象 県内在住の60歳代で働く
意欲のある方

募集人員 20名(応募者多数の
場合は抽選)

受講料 無料

申込方法 9月30日(日)までに
職業安定所およびシルバー人材セ
ンターにある申込用紙を郵送ま
たはFAXでお申し込みください。

問 財団法人栃木県シルバー人
材センター連合会 ☎627-111
79 FAX 627-2522

**簡化太極拳24式講習会
の参加者を募集します**

対象 市内在住・在勤の方で太
極拳の経験者

日時 10月21日(日)午前9時～
午後3時30分

会場 熟田小学校体育館

講師 元北京師範大学武術講
師・(財)日中友好会館太極拳教授
李 徳芳先生

参加料 3,500円(昼食代含)

申込方法 10月16日(火)までに
氏家体育館または喜連川体育館
に参加費を添えてお申し込みく

ださい。申込書は氏家・喜連川
両体育館にあります。

問 太極拳協会 遠島 ☎682-
5807

**介護講座受講生を募集
します**

○介護入門コース

介護の基礎的知識、技術を学
習します。

☆10月コース昼間コース

日時 10月11日(木)～11月8日
(木)までの毎週木曜日 午前10
時～午後4時

定員 30名

☆平成20年1月午前コース

日時 1月10日(木)～2月12日
(火)までの毎週火・木曜日 午
前10時～正午

○スポーツ講座

介護および福祉用具の最新情
報などについて学習します。

内容・日程

・「車いすで出かけよう」屋外で
の車いす体験(9月21日(金))

・「移動と移乗から見る車いす
利用者の日常」10月23日(火)

・「介護者のためのストレスケア」
12月25日(火)

・「認知症を体験しよう」平成
20年2月6日(水)

時間 午後1時30分～3時30分

定員 30名

問 県北介護研修センター(とち

ぎ生きがいくくりセンター県北
支所内) ☎0287-43-3810

**栃木県産業技術大学校
の学生を募集します**

募集科・定員

○県央校

・機械技術科 20名

・制御システム科 20名

・自動車工学科 20名

・建築設計科 20名

・設備システム科 20名

○県北校

・生産エンジニア科 20名

・通信エンジニア科 20名

・サービスエキスパート科 20名

○県南校

・機械システム科 20名

・電気システム科 20名

一般入学試験応募期間

①10月29日(月)～11月16日(金)
(消印有効)

②12月17日(月)～28日(金)(消
印有効)

③平成20年1月28日(月)～2月
8日(金)(消印有効)

④3月10日(月)～21日(金)(消印有効)

※出願は郵送もしくは直接持参
してください。詳しくはお問
い合わせください。

問 栃木県産業技術大学校県北

校 ☎0287-64-4000

県央校 ☎689-6374 県南

校 ☎0284-91-0803

まちづくり助成金 第2回募集のお知らせ

市では、各種まちづくり事業を行う団体に対し助成金を交付します。

この助成金を活用し、「新しい事業を始めたい」「これまでの事業を拡大したい」という団体を募集します。

○市民活動助成金

次の3事業に属さない市民自ら自主的に行う公
益性の高い事業に助成金を交付します。

〈助成額〉対象経費の1/2、1団体5万円以内と
15万円以内の2種類があります。

○地域安全ネットワーク構築事業助成金

安心・安全研修会開催、防犯体制整備事業、地
域福祉事業を行う団体に助成金を交付します。

〈助成額〉対象経費の2/3上限、1団体20万円限度

○地域融合・一体化促進事業助成金

地域別に取り組んでいた文化活動等の統合事業
などを行う団体に助成金を交付します。

〈助成額〉対象経費の1/2上限、1団体20万円限度

○まちづくり市民アイデア実現事業助成金

市民自らが発案(アイデア)し、実施するまち
づくり事業に対し助成金を交付します。

〈助成額〉対象経費の10分の10以内とし、市長が
必要と認める額(1事業100万円程度上限)

☆申請方法

企画課で配布している申請書(市ホームページ
からもダウンロードできます)に、必要事項を記
入し企画課まで持参してください。

☆募集期間 9月18日(火)～10月19日(金)

☆事業の事前着手

助成金の交付決定は11月中旬を予定していま
すが、交付決定前に事業に着手したい場合は申請書
と合わせ事前着手届を企画課まで持参してくださ
い。

※事前着手届は交付決定を確約するものではありませんのでご了承ください。

対象事業、事前着手等のより詳しい内容は、企
画課(☎681-1113)までお問い合わせください。

図書館

開館時間

午前10時～午後6時

9月の休館日

氏家図書館 17 21 23 27 28

喜連川図書館 17 18 23～30

★環境問題講演会のお知らせ★

近年、地球温暖化などにより地球全体の環境が変化し続けており、地球上の全ての生物にとって重大な問題となっています。図書館では、市民の皆さんに環境問題をより身近に感じていただこうと、今まで図書館に蓄積された関連図書をコーナーに集め「みんなで考えよう環境問題」と題し展示を行っています。その一環として『環境問題講演会』を開催します。

日時：10月14日(日) 午後1時30分

場所：氏家図書館2階学習室

講師：平成理研株式会社 環境管理部 安納康栄氏

演題：『どうなっているの環境問題・どうするの環境問題』～廃棄物問題と地球温暖化のつながり～

定員：70名(先着順)

申込方法：9月25日(火)までに氏家図書館へ電話(☎682-9889)かFAX(681-0082)でお申し込みください。

その他：他にも自然環境問題や環境ボランティアの体験談などがあれば、氏家図書館までご連絡ください。当日に発表していただければと思います。

※講演会の前に事前に学習したい方は、氏家図書館および喜連川図書館の環境コーナーに関連図書が展示されています。ぜひご利用ください。

氏家図書館 ☎682-9889 <http://www.lib.ujie.tochigi.jp>

喜連川図書館 ☎686-7111 <http://www.lib.kitsuregawa.tochigi.jp>

★おはなし会★

氏家図書館 9月15、22、29日 午後2時30分～

わらべうたの会 9月20日 午前11時～

喜連川図書館 9月15日 午後2時30分～

★ブックスタート(8か月児対象)★

9月25日(火) 場所：氏家保健センター
市内全地区のお子さんが対象になります。赤ちゃんと、お父さん・お母さんに楽しい時間を作ってくれる絵本の世界へご案内します。健診終了後に行います。

★さくら市の歌～願いこめた花～★

氏家・喜連川の両図書館で貸出しています。ヒット曲『桜』で有名な河口恭吾さんによる、さくら市の魅力あふれるすばらしい歌をぜひお聴きください。

★喜連川図書館からのお知らせ★

9月23日(日)から10月2日(火)までの10日間、喜連川図書館は、蔵書点検のため休館となります。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。※本・雑誌の返却は入口横の返却ポストをご利用ください。CD・DVD・ビデオは破損してしまいますので、ポストに入れず開館中にカウンターへ返却してください。

素敵!!

“地域の宝”発見の旅②

～さくら市をもっと好きになろう!!～

〈問い合わせ〉生涯学習課 ☎686-6621

私は物心つく前からさくら市蒲須坂に住んで、61年になります。

蒲須坂には皆さんが良く知っている『美しい風景(写真左下)』に加えて『地の利』があります。東北自動車道矢板ICまで約4kmに位置し、JR駅・国道4号・県道(国道と交差している日光北街道)、駐在所・郵便局・保育園・県営住宅に加えて、今春には農産物直売所ができました。

この地の利に恵まれた郷土発展の歴史を探ろうと有志で結成した『蒲須坂歴史の会』(代表：芳賀正治氏)が核となり、地域全体の取り組みとして「歴史を掘り起こし、後世に伝える」活動が2年半前にスタートしました。活動を通して、歴代区長が引き継いできた古文書の調査を行った結果、明治時代の蒲須坂の土地利用を描いた貴重な絵図(写真右下)を発見することができました。さらに記録や伝承をもとに、蒲須坂がわが国における自由米(ヤミ米)の三大産地の一つとして、戦中・戦後の首都圏の食糧難の時代において、役立っていたことも知りました。

このように『蒲須坂歴史の会』は、地域住民と一体になり、昔のことを聞き、整理し、後世に伝えようと活動しています。高齢者から教わり、子どもに伝えるといったやりとりなどから、“新しい宝”が生まれてくるかもしれません。



地域の宝レポーター
福田具久さん(市生涯学習推進協議会委員)



蒲須坂駅の横断橋から見た日光・男体山から高原山の雄大な風景



明治初期における蒲須坂地区の土地利用図



お問い合わせは
郷土史編さん係
(喜連川町史)へ
☎686-6622

☆ 近現代部会 ☆

鉄道へのあこがれ

三度^{みたな} 夢と消える

東北本線の迂回

喜連川宿では、宇都宮以北の線路は、当然、旧奥州街道沿いに敷設されるものと予想していたが、予想に反して、那須野原を横断することになり、宿民の落胆は目に余るものがあった。それ以来、鉄道の駅の無い町として近代化への歩みに遅れをとった。

ところが、東北本線の古田駅



専門委員 新井 正義

ところが、東北本線の古田駅と長久保駅間の東・西鬼怒川の洪水によって鉄橋台が倒れ、復旧に時間がかかったため、路線変更となり、一八九七年(明治三〇)今日のルートが開通し氏家駅が設けられた。

人車鉄道の開業

喜連川町は鉄道を直接誘致することは至難の業なので、次善の策として、県内他地区に見られる人車鉄道を通そうということになり、資本金を五万円として、一株五拾円で株主を募集したところ、八九人の応募があり一九九一年(明治三四)工事着工、翌三五年二月二一日開通式を迎えた。客車九輛、貨車一五輛、二人の車夫がトロッコを押すという前近代的なもので、喜連川―氏家駅間を一時間で走り、料金は九拾銭であった。



喜連川人車鉄道(喜連川本町通り)

幻の烏山線

これより先、一九一三年(大正二)一月、突然、鉄道院から町に対し『氏家駅を起点として喜連川―鹿子畑―熊田―月次―滝―烏山とつなぐ線路の調査をしたいので協力を願いたい』との申し入れがあった。喜連川町民は欣喜雀躍この報を迎え、早速、喜連川駅は辻畑(現・道の駅)として、町の将来に明るい希望をもった。

しかし、この案は宝積寺―烏山線となり、はかない夢と消え二度目の失意落胆となった。

東野鉄道の延長

一九二五年(大正一四)氏家

町、阿久津村、北高根沢村は喜連川警察分署の管轄にあったが『喜連川は交通の便が悪い所』を理由に、分署を氏家に移転の請願書を県に提出した。

驚いた喜連川町は、直ちに、今小川まできている東野鉄道を喜連川―氏家駅と延長してもらおうと、東野側に懇請したところ『承知』との回答を得て、胸をなで下ろした。が、それは東の間、『重役会議において検討した結果、採算上応じかねる』との断りを入れてきた。これまた鉄道に見放され三度目の落胆を味わった。〔警察分署の件は国の法改正により分署から本署に昇格、明治一三年の『喜連川警察署』に戻り平成一七年三月まで存在した〕

電車を走らせよう

一九二六年(大正一五)荒川にダムを造り、水力発電により蒲須坂から電車を走らせようとの案が浮上したが、荒川の水量がコンスタントに確保できるかどうかの懸念が生じ間もなく立ち消えとなった。

バスの黄金時代

昭和に入り矢野自動車KKが喜連川を通るバスを走らせ、東

野鉄道、東野交通と名称は変わったが一貫して喜連川町民の脚となった。昭和四〇年代の一日の運行本数は、馬頭―宇都宮線が二五本、喜連川―宇都宮線が一五本、実に四〇本のバスが朝五・三〇分から夜の一〇時まで走り町民の便に供した。さらに、一九七五年(昭和五〇)代からのモーターゼーションは、日常生活上、交通の不便を感じさせることは無くなったといえる。

しかし、遠くへの旅となると鉄道の駅のない不便は覆いようもなかった。



鉄道路線全図(部分)
大正14年12月1日発行 所蔵：個人

執筆者

近現代部会(喜連川町史)

新井 正義

(元喜連川中学校長)

さくら市体育協会加盟団体を紹介します

生涯スポーツ推進目標「和と創造の心」

問 スポーツ振興室
☎682-8888

インディアカ協会

会長：森 隆夫

「いい汗かいて、健康づくりと仲間作り」

私たちが推進している“インディアカ”は、誰もが生涯にわたってスポーツを楽しむ“生涯スポーツ”として活動を展開しています。

男子の部、女子・女子シニア、混一般・混合シニア、60歳以上の各クラスに老若男女が汗を流しています。

チームは人づくり！私たちのインディアカは、競技性はあるものの内容は、楽しむスポーツ、心地よく汗をかくスポーツ、笑いのあるスポーツ、明るい人間関係をつくるスポーツ観を目指しています。

毎週の練習（火・木・土曜日）が基本であり、コミュニケーションの原点で年間を通じて、他市町の仲間も来てくれています。県外からも毎年千葉県チームが宿泊を兼ねて訪れてくれています。結果を求めるよりもやるべきことをやれば自然に成績が付いてくるもので、日頃の活動（プロセス）の“ご褒美”として今年の9月に「全国スポーツ・レクリエーション祭」（青森県）の栃木県代表で参加できるようになり、6月の「全日本インディアカトーナメント」（東京体育館）にも推薦され出場できました。

多くの仲間たち（会員や他市町の友人）との交流のもと、新に励んでいる初心者も含めて、出会えた喜びと、共にできる喜びと、協力してくれる皆に感謝感謝！！いつでも、どこでも、誰とでも私たちがいっしょにやろうよ！！誰でも最初は初心者です。

チームプレーが生涯学習（スポーツ）。「いい汗かいて、健康づくりと仲間作り」



ゲートボール協会

会長：村上 太一

ゲートボールはその名称から外国から移入されたスポーツと、思われがちですが、古くからヨーロッパで行われていた「クロッカー」をヒントに、1947年（昭和22年）に北海道芽室町に住んでいた鈴木栄治さんが考案した、純国産のスポーツです。戦後間もない北海道で子どもたちのために生まれたゲートボールが、当時スポーツに無縁と考えられていた高齢者の方々を中心に「生涯スポーツ」として急速に発展しました。

ゲートボールは高齢者のスポーツというイメージが先行されますが、近年は「全世代型」のスポーツとして見直されています。当協会でも12歳の最年少者から93歳の最高齢者までがゲートボールを楽しんでいます。性別の優劣も体力のハンデもなく「老若男女」誰でも共に「一つのコート」で楽しめるスポーツは他にはないと言っても過言ではないでしょう。一時代前までは勝負の固執が強い「競技志向型」でしたが、近年は「健康志向型」の愛好者が多くなっています。また、子どもたちとの交流として氏家地区では「ふれあい教室」、喜連川地区では、喜連川小で「ゲートボールクラブ」を実施しています。

当協会の技術レベルは高く、8月に熊谷市で開催された「第12回全国世代交流ゲートボール大会」に出場しました。また、10月に島根県出雲市で開催される「第23回全日本ゲートボール選手権大会」に氏家ゲートスターズチームが県代表として出場します。ジュニア・ミドル・シニアの各クラスで「全国大会」「アジア大会」「世界大会」への出場実績があります。当協会が行う事業は市長杯を始め、年13回の大会を実施し、春秋には「さくら市喜連川温泉親善ふれあいゲートボール全国大会」を菖蒲沢運動公園で開催しています。ご参加をお待ちしています。



剣道協会

会長：小竹 安

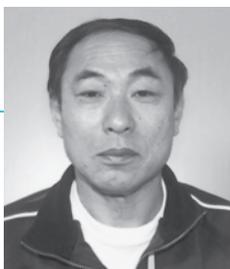
会員は20代から80代までの35名で、講習会や大会、稽古会に参加し、審判法や剣の理法の修練に努めています。今回は、協会の事業の一つである剣道教室について、教室生であるお母さんの感想を紹介します。

まったく運動と縁のない私が剣道を始めたのは、剣道教室に入っている息子の同級生のお母さんの誘いがあったからです。迷いましたが「やせるよ」の一言で決心。見るとやるのとは大違い。（もう息子に偉そうにあーだ、こーだ言うのはやめよう！）足をもつれさせて竹刀を握りながら思

いました。何でも格好から入る私は、安い稽古着や防具を購入しました。買った以上は元を取るまでやめられない！防具を付けると「ビリーズブートキャンプ」並みにきつい時もありますが、できなかつたことが少しでもできるようになると楽しくなります。

仕事のストレスを相手の面にぶつけると気分もスッキリ！！お陰様で今年初段をとることができました。でもなんと言ってもこうして続けられるのは、剣道教室の先生方のお陰です。優しく分かり易く、そして根気強く教えてくださいます。熱心で温かい先生方にめぐり会えてご指導いただけるのが本当に幸せなことだと思います。年齢や息子に負けず今日も頑張るぞ。

初心者、再チャレンジ組どちらも大歓迎です。一緒に汗を流しませんか！





保健師の健康づくりコーナー

《問い合わせ》 氏家保健センター ☎682-2589 喜連川保健センター ☎686-1088

メタボリックシンドローム（内蔵脂肪症候群）の危険度をチェックして健診結果をお返ししています！！



今年度から、基本健診で腹囲（おへそ周り）を測定しています。

平成20年4月から「高齢者の医療の確保に関する法律」により、医療保険者に対して、糖尿病等の生活習慣病に関する健康診査（「特定健診」といいます）及び特定健診の結果により健康の保持に努める必要がある者に対する保健指導（「特定保健指導」といいます）の実施が義務化されます。

保健センターでは、その準備として、今年度から基本健診の検査項目に『腹囲測定』を加え、健診結果も生活習慣病の発症・重症化の因子をどれだけ持っているかで「情報提供」「動機づけ支援」「積極的支援」に階層化しお返ししています。これは、平成20年に比較して平成27年の糖尿病等の生活習慣病有病者・予備群を25%減少させることを目標にしています。

健診結果がこんなふうに階層化されます！！

情報提供 健診受診者全員を対象にします。

動機づけ支援 生活習慣を変えるにあたって、意思決定の支援が必要な人を対象にします。

積極的支援 生活習慣の改善が必要な人で専門職による継続的できめ細かな支援が必要な人を対象にします。

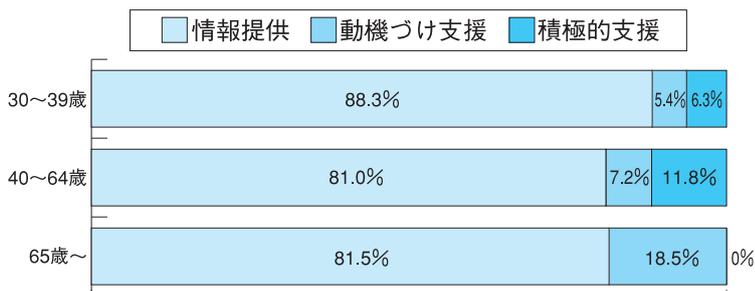


毎日、40分歩いているんですよ。

今回の健診では何も異常がありませんでした！！

健診結果相談会では、みなさんにメタボリックシンドロームの「情報提供」を行っています。

平成19年4/27～7/9受診者の階層化の状況



※65歳以上は「積極的支援」に階層化されても「動機づけ支援」になります。



結果相談会では、栄養士に個別で相談ができます。

まだ受けられます！！これからの基本健診

* 氏家保健センター会場

健診日	申込数	結果相談会日
9月28日(金)	284人	10月26日(金)
10月11日(木)	189人	11月9日(金)
10月18日(木)	211人	11月15日(木)
10月28日(日)	317人	11月25日(日)
11月2日(金)	64人	11月29日(木)

* 喜連川保健センター会場

健診日	申込数	結果相談会日
9月19日(水)	226人	10月15日(月)
10月4日(木)	209人	11月2日(金)
11月6日(火)	106人	12月7日(金)

※これから健診を希望される方は、受診票をお送りしますので氏家保健センター（☎682-2589）までお電話でお申し込みください。

まだまだ、間違っています。ごみの分別の再確認を！

環境課からのお知らせ
《問》環境課681-1126

ごみの減量・再資源化を進めるために、間違った分別で出されたごみは、警告シール等を貼るなどして収集しませんので、下記や収集日程表を再度ご確認のうえ、正しい分別方法で正しい収集日に出していただくようご協力ください。

また、ごみは収集当日の午前8時までに出示してください。決められた時間以降の後出しは禁止です。不燃ごみでも業務用および自動販売機からの事業系ごみは収集しません。



- 燃えるごみ⇒さくら市指定ごみ袋に入れて出す。(スーパー、コンビニなどで売っています)
※生ごみの対処が不十分なものが、まだ多数見られます。十分に水分を切って出してください。
- 不燃ごみ⇒コンテナに入れて出す。(ホームセンター、金物屋などで売っています)
- 乾電池⇒中身の見える袋に入れて不燃ごみの日にコンテナの上ののせて出す。
- 古紙類⇒新聞、雑誌、雑紙、ダンボール、牛乳パックに、分けて縛って出す。
- ペットボトル⇒氏家地区：透明な袋に入れて出す。(指定の袋はありません)
⇒喜連川地区：コンテナに入れて出す。
- ガラスビン⇒氏家地区：透明、半透明の袋に入れて出す。(指定の袋はありません)
⇒喜連川地区：コンテナに入れて出す。
- 有価ビン⇒氏家地区のみそのままごみステーションに出す。
- プラスチック容器⇒氏家地区：ペットボトルのキャップのみ。透明の袋に入れて出す。(指定の袋はありません)
⇒喜連川地区：透明、半透明の袋に入れて出す。(指定の袋はありません)



不燃ごみ収集車の火災が発生しています！

カセットボンベに残ったガスなどによる、ごみ収集車の火災が発生しています。カセットボンベ、スプレー缶などを不燃ごみに出す時には、中身(ガス)を完全に出し切り、穴を開けて出してください！



入札結果(8月)

《問い合わせ》財政課 ☎681-1122

入札日	工事・委託名	工事・委託概要	請負額(円)	請負業者名
8月31日	平成19年度さくら市公共下水道受益者負担金賦課調査委託	土地調査、現地調査、土地所有者図作成、基礎調査書作成	4,305,000	パスキン工業(株)
8月31日	平成19年度氏家水処理センター施設台帳作成業務	下水道施設台帳作成業務	2,520,000	日本水工設計(株) 栃木事務所
8月31日	平成19年度氏家処理区公共汚水樹設置工事(その9)	汚水樹設置工、管布設工、路面復旧工	2,016,000	(有)手塚産業
8月31日	お丸山公園再整備基本計画策定業務委託	現況把握、敷地分析、計画内容検討・設定、基本計画図作成、鳥瞰図・透視図作成	4,515,000	(株) 八 興
8月31日	さくらロード測量業務委託	基準点測量、作業計画、路線測量	8,872,500	日研測量(株)
8月31日	勝山公園防護柵設置工事	擬木柵設置	871,500	(株)ティアイユウ
8月31日	平成19年度拡張工事(第5工区)	配水管布設、仕切弁設置	7,098,000	佐藤設備工業
8月31日	平成19年度舗装復旧工事(第2工区)	表層工	4,357,500	(有)手塚産業
8月31日	平成19年度舗装復旧工事(第3工区)	表層工	535,500	(有)拓洋工業

*寄贈(敬称略・順不同)

ありがとうございます

【さくら市】

▼横断旗100本、旗入器20基
▼(有)マルサ商店(有)岩崎商事、桜井新聞店(有)和気工務店、富士フィルター工業(株)、(株)エイシン、サンワ産業(株)、(株)遠島環境建設

【さくら市ミュージアム】

▼金100万円
▼さくら市 匿名希望 ▼金892,415円
▼小野政吉先生をしのぶ会並びに小野康子
▼金81,421円
▼ボランティアグループ「そよ風」
▼絵画31点
▼東京都 小野康子
▼絵画1点
▼さくら市 匿名希望
▼版画10点
▼宇都宮市 坂本好一

【熟田小】

▼図書カード5万円分
▼狭間田 荒牧正美(故)
▼荒牧 安 ▼金10万円
▼狭間田 坂本敵義(故)
▼坂本カツ

【上松山小】

▼雑巾8枚
▼氏家 山中サツ

【氏家中】

▼図書カード5万円分
▼狭間田 荒牧正美(故)
▼荒牧 安

【社会福祉協議会】

▼金1万円
▼氏家 猪瀬哲二 ▼金9千円
▼下戸 中山俊一 ▼金6万円
▼三菱ふそうトラックバス労働組合 ▼金10,872円
▼道の駅きつれがわ募金箱
▼金9,764円
▼市社会福祉協議会本部募金箱
▼新潟県中越沖地震義援金(各設置募金箱)

▼金1,141円
▼健康福祉課 ▼金44,754円
▼市民課 ▼金946円
▼氏家公民館 ▼金2,944円
▼喜連川公民館 ▼金4,599円
▼氏家図書館 ▼金2,319円
▼喜連川図書館 ▼金3,787円
▼さくら市ミュージアム ▼金7,036円
▼葉館 ▼金7,487円
▼道の駅きつれがわ ▼金13,864円
▼社会福祉協議会本部 ▼金8,674円
▼社会福祉協議会氏家支部



昭和49年5月10日市指定
 第八行政区蔵
弥五郎の墓

『今宮祭祀録』には1549(天文18)年に那須高資と宇都宮尚綱(俊綱)が五月女坂(旧道側)で激突した記録があります。その戦いにまつわるのがこの五輪塔です。

伊王野氏の家臣鮎ヶ瀬弥五郎が五月女坂において、宇都宮尚綱を射落とし、戦況を変えました。その功績により鮎ヶ瀬弥五郎は那須高資から十貫文を送られました。弥五郎はそのお金で五月女坂に五輪塔を建て、宇都宮尚綱の菩提を弔ったと伝えられています。

このことにより、五月女坂はいつしか弥五郎坂と呼ばれるようになったそうです。

実際に五月女坂で合戦は起こり、宇都宮尚綱が討ち死にしたことは史実ですが、そこから先は今回紹介した以外にも諸説あります。また指定名称のように、この戦いで命を落とした弥五郎の墓という伝承もあります。

いずれにしても、西導寺や光明寺などにある領主層の塔と考えられる大型の五輪塔に引けをとらないものです。

指定文化財や埋蔵文化財の問い合わせは
 生涯学習課 ☎686-6621
 ✉syogaigakusyu@city.tochigi-sakura.lg.jp

日本舞踊とカラオケのコラボレーション -第1回-

入場無料

さくら市舞扇発表会

日時：9月30日(日) 午前10時30分～午後4時
 会場：氏家公民館ホール
 出演：若柳流千葉会 見目みつ江
 三喜流志美寿会 栗橋高子・平石ミヨ
 翔扇流絹千代会 岡本キヌエ
 松山流春紫寿会 阿久津フミ
 藤華流寿々伊会 中隣古伊
 花柳流亜紀の会 小池アイ子
 さくら市歌謡福祉会
 友情出演：まつみカラオケ会
 共催：さくら市文化芸術協会
 問：さくら舞扇の会 見目 ☎682-5055

森後遺跡現場説明会

日時：9月30日(日) 午前10時～
 主催：(財)とちぎ生涯学習文化財団埋蔵文化財センター
 ※駐車場に限りがありますのでご注意ください。
 問：さくら市生涯学習課 ☎686-6621

10月の文化振興事業

入場無料

オータムコンサート バイオリンとカウンターテノールのしらべ

日時：10月7日(日) 午後2時～
 場所：喜連川公民館 ホール
 問い合わせ：生涯学習課 ☎686-6621

交通事故発生状況(人身事故)

平成19年8月末日現在(前年同月比)

	平成18年	平成19年	同年比
さくら市	件数	209	206 -3
	死者	1	2 1
	負傷者	271	272 1
栃木県	件数	9939	9130 -809
	死者	111	86 -25
	負傷者	12890	11776 -1114

さくら市ミュージアム -荒井寛方記念館-

《問い合わせ》さくら市ミュージアム ☎682-7123

第63回 企画展

アジアの民族造形 - 祈り - 金子量重コレクション

9月15日(土)～10月21日(日)

●ギャラリートーク

9月15日(土) 午後1時30分～
 講師 アジア民族造形文化研究所
 所長 金子量重氏
 資料を見ながら詳しく解説をします。

●仮面をつくって、かぶろう！ ～楽しい陶芸体験～ (全2回)

第1回 ねんどで形をつくります。
 9月30日(日) 午前10時～正午
 色ぬりや模様を描きます。
 第2回 10月14日(日) 午前10時～正午
 講師 陶芸家 谷口勇三氏
 参加費 1,000円 募集人数 20名(要申込)
 子どもから大人までご参加いただけます。

